

第 1 1 回理事会 第 7 回評議員会の報告

日時：2003年4月12日(土) 10:00～12:00
会場：岡山市奉還町一丁目7-7 オルガ5F 会議室スカーレット
理事出席：16人中16名(内、委任3人)
評議員出席：16人中15名(内、委任10人)

評議員会

- ・ 理事補充の件：衣笠理事の死去による欠員1名について、おかやまコープ推薦で三橋幸夫副理事長を理事として選出した。
- ・ 02年度の決算報告及び監事報告を受け、承認した。監査報告の中で、おかやまコープに会費収入を含めて依存している度合いが大きく、今後のあり方として検討が必要、助成、委託事業の実現をとの意見があり、理事会での検討事項として確認した。

理事会

〔報告承認事項〕

- 03年度方針、予算の2月理事会以降の補強点の説明を基に質疑の上、確認した。
 - ・ ネットワーク事業の新分野として、衣笠基金事業、委託事業など収益事業の具体化への考え方、中小企業向けの環境コンサルタント的な支援。
 - ・ 新年度の運営組織の内、部会などの運営組織の具体化の考え方
 - ・ 収支計算書(予算)で研究助成金額を100万円追加し方針と整合性を持たせたこと、衣笠基金事業費の科目を追加した。
- 部会などの報告として 環境家計簿運動運営PJ、アースデーの準備状況、ほたる連絡会の様子について報告を確認した。
 - ・ 環境家計簿：現在の登録者が約120名で、新年になってのデータ提供が64名になっていること、3月締めデータ集計の特徴は、この冬の寒さを反映して前年比130%ぐらいの二酸化炭素排出量増加になっている。
 - ・ アースデーの準備はほぼ完了、参加申し込みが74名になった。
 - ・ ホタル連絡会では11団体の参加で、ホタルの棲める環境作りの具体例やその地域の課題などが交流されていること、7月20日に鏡野町ホタル会館を会場に「自然環境を守るおかやまホタルフォーラム」を開催することになりその準備が進行している。
- 事業報告は 企業セミナー、環境活動団体交流会、02年度市民環境リーダー養成講座修了状況の報告を確認した。
 - ・ 企業セミナーは4月から実施の「岡山県廃棄物所裏税」についてのテーマで28社、33名の参加であった。
 - ・ 環境活動団体交流会は19団体26名参加で開催、子孫に残したい環境面での岡山像とその為に何が今できるかなどをグループに分かれて話し合い、まとめを交流しあって、団体の活動の今後に生かした。

〔協議・決定事項〕

- 02年度のまとめについて、資料の内年度末で確定した数字の補正、総会資料には事業の内容を資料や写真などで具体的なイメージでつかめるものに体裁を整える。
- 維持会員総会は、6月14日(土)10:00～2:00、オルガホールとし、議題は事業報告(まとめと方針)とおかやま環境ネットワークの機能目標の説明、後半の講演会は岡山県勤労者山岳連盟会長守屋氏の世界の高峰登山から見る環境問題にふれた内容で開催。
- 今後の企画として 第4回助成報告会開催開催、テーマ別講座、市民環境リーダー養成講座フォローアップ講座、エコファミリー講座の準備、自然環境を守るおかやまホタルフォーラムの企画について。
 - ・ 第4回助成報告会開催：5/24 12団体の第4回助成団体の結果報告
 - ・ テーマ別講座：03年度の3回の企画の考え方で、1回は化学物質問題(7/12)、2回

は地球温暖化問題(9/27)、3回は廃棄物問題(11/8)として、現状で求められる課題をメインとした企画とする。

- ・ 市民環境リーダー養成講座フォローアップ講座：5/17、これまでの全受講者を対象とし、ネットワークへの加入や講座への意見、今後への活動に向けて企画作りの呼びかけなどを内容とする。

- ・ エコファミリー講座：8/9～10、今年度は、参加枠を50名とし、学習の要素を強化した企画とする。

- ・ 自然環境を守るおかやまホテルフォーラム：7/20、鏡野町ホテル会館と公民館会場、久米島で開かれる久米島ホテルサミットの報告、鏡野町の取り組み報告、6団体発表がメインの企画。

4 03年度の部会運営を進める役員の任務分担に向けての考え方を確認し、具体的に今後事務局と各役員で調整して決める。

5 会費の振り込みの専用用紙の作成と、今年度会費請求の日程について。

6 会員証ステッカーの最終案について。

7 行事・企画への活動支援費申請3件について。

- ・ エコウエーブおかやまの講演会企画へは4万円の申請中講師料の3万円を。

- ・ おかやまエコマインドネットワークの吉備公民館の講演会企画へは講師料へ3万円を。

- ・ おかやまエコマインドネットワークの吉井町の展示企画へは、申請の企画内容が抽象的であり、内容を確認した後に、講師料と機材費として2万円を。(理事長判断で)

- ・ 申請書の内容を事務局で把握して、審議できる状態にすべきとの問題提起を確認。

8 後援依頼2件について。

- ・ 自然農学びの会おかやまの映画界への後援、第5回助成を決定した企画。

- ・ 真庭遺産研究会の草葺きサミット企画(9月上旬岡山市開催、10月上旬真庭で開催)。

評議員会

- ・ 理事会後に、評議員会として、理事会の協議内容と結果についてそれぞれ確認した。

- ・ 前回評議員会で助成決定で、理事長判断となった件の経過報告を求められ、事務局から説明、確認した。(全国『地球村』の収入源で世界的な活動の財源に充てられている。)